

## B13編成でATC チャート印字不良発生！

### 「経験のない作業」が原因か！？

12月5日、東京仕業検査車両所の仕業検査で、B13編成1号車に搭載されているATCチャートに、前回の仕業検査以降の印字がまったくないという事象が発生しました。その時の状況は、①ATCチャート紙が中途半端に破り取られていた。②巻き取り器が正常に取り付けられていなかった。③「紙押えレバー」が正常（上位置）ではない下位置になっていた。④カバーが正常に取り付けられていなかった。などです。仕業検査経験者はもとより検修に携わる社員からすると到底考えられない状況でした。

当該列車は、大阪仕業検査車両所（鳥飼基地）から出庫して新大阪駅到着の際、所定停止位置の2m手前に停止し再起動したという事象があったため、東京駅にてホーム検査が該当編成のATCチャートを抜き取る指示が出ていることが明らかになりました。

## 会社はJ48編成の舟体落失事故を しっかり教訓にしろ！

今年1月に、J48編成の舟体落失事故がありました。私たち鉄道で働くものは忘れることのできない事故です。この事故の原因は作業者が「経験がないから」と断っているにもかかわらず、無理やり作業をさせた管理者に原因があります。

今回のB13編成のATCチャート印字不良も発見状況から、明らかに「経験のない作業」を行ったが故に発生したことは容易に想像がつくものです。会社はJ48編成の舟体落失事故をしっかり教訓にし、同様の事故が発生しないようにするべきです。

私たち新幹線地本は安全上看過できないことから会社に申し入れを行ない、再発防止に向け取り組んでいきます。

### 安全確立のため職場から闘いを強化しよう！